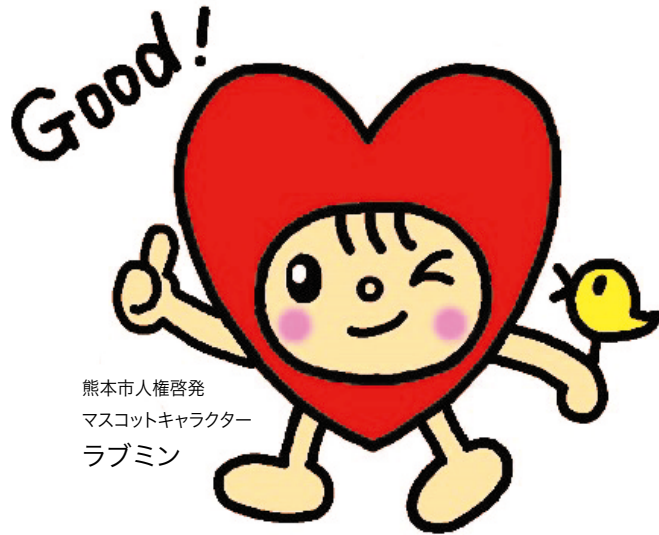


12月4日(月)～10日(日)は

社会における多様な人権課題の解消を目指し、本市が特に人権週間に行っているさまざまな取り組みを紹介。この機会に人権問題を「自分の問題」として捉え、お互いを尊重し合うことの大切さについて認識を深めてみませんか。

人権週間とは？

毎年12月4日から、国連が定める世界人権デーの12月10日までを人権週間と定め、人権について考える取り組みが全国各地で行われます。誰もが尊重され人権が守られる社会にするために、イベントに参加するなどのアクションを通して、学び考える機会にしましょう。



熊本市人権啓発
マスコットキャラクター
ラブミン

毎年、人権啓発作品を募集しています

絵やポスター、詩、短いメッセージなどの作品を毎年7月から9月中旬まで募集しています。小学生から大人まで年代別に部門を設定し、受賞作品は人権カレンダーや啓発作品集などに掲載します。また、今年は12月1日(金)～8日(金)の期間(土・日曜を除く)、市庁舎1階ロビーに令和5年度入賞作品(優秀賞以上)を展示します。



過去の受賞作品展示の様子

過去の啓発作品集は、コチラ



受賞者インタビュー

【絵手紙の部・一般】

最優秀賞

きのした きみこ
木下 紀三子 さん



今回の作品は、近所の方にいただいた花に、仲間たちへの思いを言葉にして添えました。私が住む町内は、みんな元気でもって仲良し。週1回いきいき100歳体操をしたり、早朝グラウンドゴルフや季節のイベントに参加したり、仲間と過ごす時間を心待ちに日々過ごしています。「この楽しさが世界に広がるといいな」という思いを込めた作品が受賞し、本当にうれしいです。



【ポスターの部・小学生】

最優秀賞

北部東小6年
しもだ ゆな
下田 結菜 さん



学校の授業で作品づくりに取り組みました。木の葉をクラスメートに見立て、一人ひとりが持っている個性を色で表現しました。添えた言葉には、「自分だけの色を」と頑張らなくても、あなただけの色を持っているよ」というメッセージを込めました。誰もが自分の色を隠すことなく、生かせる場所、仲間が増えることを願っています。

令和5年度「人権啓発作品」最優秀賞受賞者

【短いメッセージ】

小学生の部

- 東町小1年 鬼塚 旭陽 さん
- 春竹小2年 西塔 颯希 さん
- 北部東小3年 中山 仁嘉 さん
- 帯山小4年 林田 理翔 さん
- 大江小5年 鶴 実千 さん
- 帯山小6年 島永 桜 さん

中学生の部

- 北部中1年 益田 優 さん
- 楠中2年 緒方 愛月 さん
- 白川中3年 天野 裕香 さん

一般の部

【詩・メッセージ】

- 中立 明子 さん

【標語】

- 千原台高1年 村上 堅一 さん

【川柳】

- 千原台高1年 板井 愛空 さん

【詩】

小学生の部

- 壺川小1年 藤中 謙信 さん
- 五福小2年 たけお はるのすけ さん
- 壺川小3年 三浦 拓真 さん
- 武蔵小4年 田中 瑛介 さん
- 本荘小5年 野口 凜々愛 さん
- 武蔵小6年 岡本 悠 さん

中学生の部

- 楠中1年 緒方 菜月 さん
- 楠中2年 中島 咲耶 さん
- 江南中3年 中島 凜 さん

【肥後狂句】

- 千原台高3年 西 鳳吏 さん

